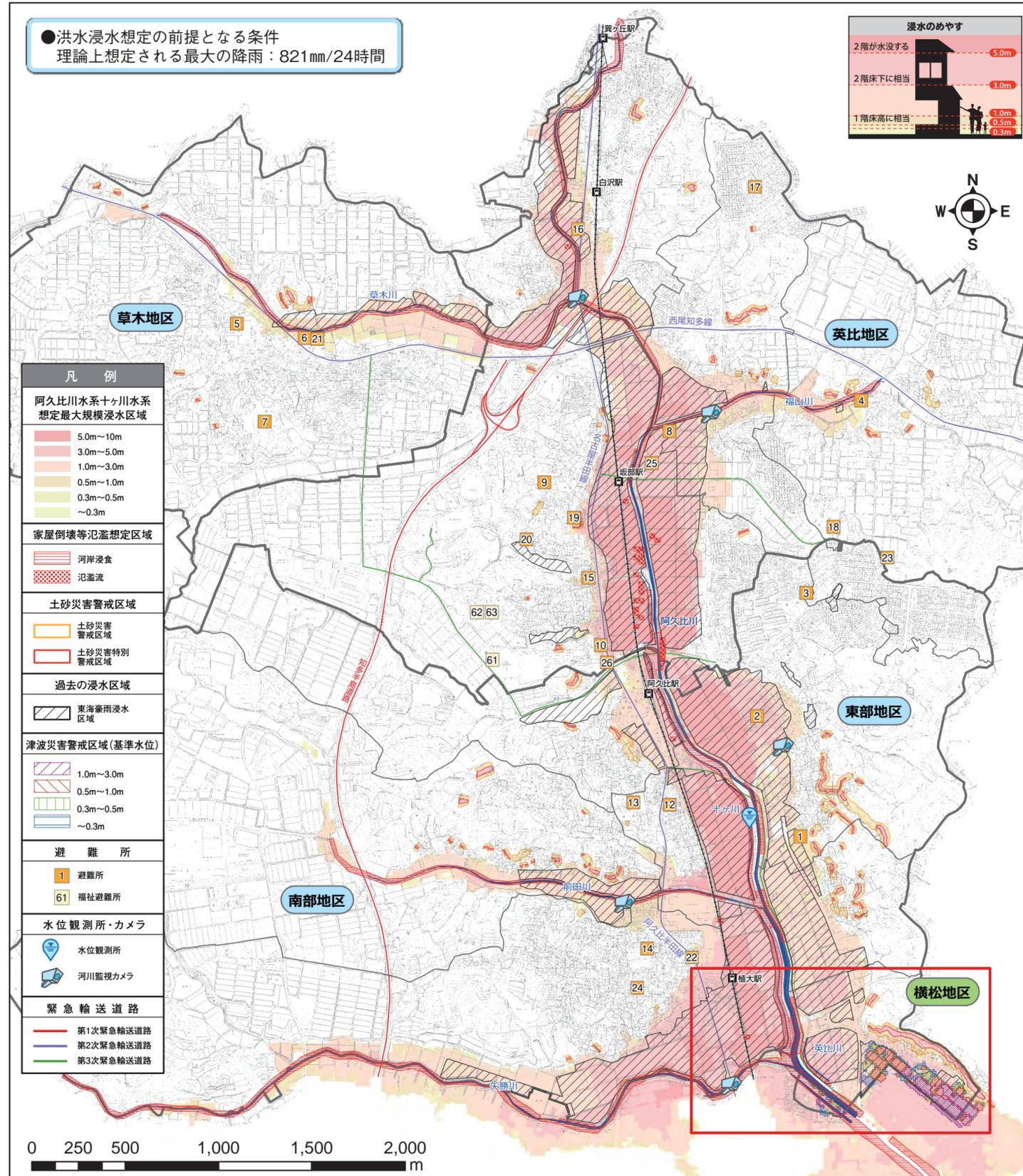


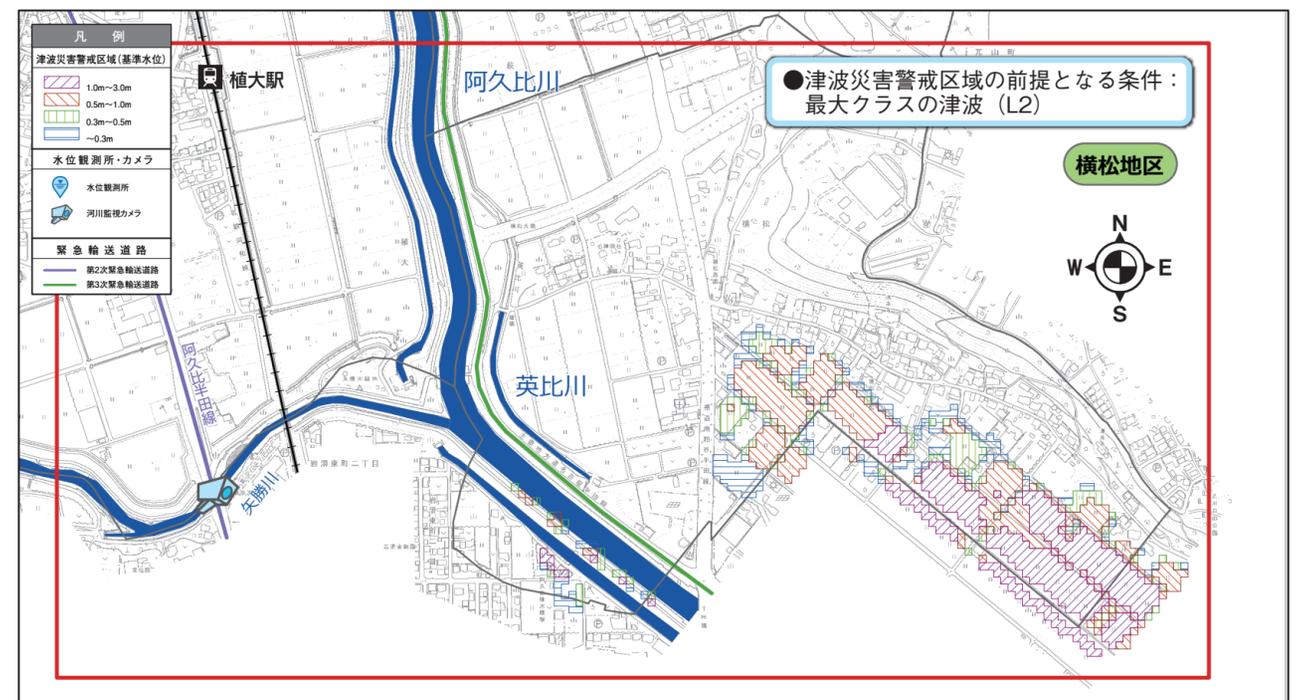
# 阿久比町 洪水・土砂災害・津波ハザードマップ

## 阿久比川水系・十ヶ川水系浸水予想図・土砂災害警戒区域図

この図は、愛知県が令和2年4月に公表した「阿久比川水系・十ヶ川水系浸水予想図」と「津波災害警戒区域の指定の公示に係る図書」をもとに作成したマップです。阿久比川・十ヶ川流域に大雨が降った時や津波が発生した際に町内で予想される浸水範囲と深さ、河川が氾濫した家屋が流出する恐れのある区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）、土砂災害の危険性がある区域（土砂災害警戒区域）を地図上に示しています。雨の降り方や地震の規模によって、この図に示されていない場所でも浸水する可能性があります、浸水深も深くなる場合がありますのでご注意ください。



## 津波災害警戒区域図



### 津波の特徴

**津波の速度は速い**  
津波の陸上をさかのぼる時の速さは、時速36km程度になります。これはオリンピックの短距離走者並みの速さです。津波が見えてから、走って逃げ切ることは非常に困難です。



**津波は繰り返し襲ってくる**  
津波は繰り返し襲ってきます。また、最初の波が最も大きいとは限りません。一度波が引いても、津波注意報が解除されるまでは気を抜かず、避難を続けましょう。



**津波は河川を遡上する**  
津波は河口から侵入し、何キロメートルも上流に遡上(逆流)することがあります。遡上した津波が、河川堤防を越えて沿川地域に大きな被害をもたらすことがあります。



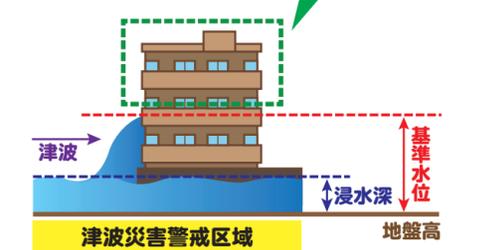
**引き潮があるとは限らない**  
津波は引き潮から始まるとは限りません。よく、津波の前には引き潮があると言われていますが、地震の種類や震源付近の地形などの影響によっては、いきなり津波が襲ってくる場合があります。



### 基準水位とは

津波警戒区域内においては**基準水位**が表示されます。基準水位とは、津波に対する適切な避難場所の高さを示す基準となるものです。津波浸水想定で定める浸水深に、建築物等への衝突による津波の水位上昇を考慮して定められています。

#### 避難場所の高さが明確化



### 津波に関する注意報・警報

種類	発表する津波の高さ	発表基準	想定される被害と取るべき行動
大津波警報(特別警報)	5m, 10m 10m越	巨大※	<ul style="list-style-type: none"> <li>予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。</li> <li>沿岸部や山沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。</li> <li>津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れない。</li> </ul>
大津波警報	3m	高い※	<ul style="list-style-type: none"> <li>予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。</li> <li><b>ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。</b></li> </ul>
大津波注意報	1m	(表記無し)	<ul style="list-style-type: none"> <li>予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。</li> <li>海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。</li> <li>注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないようにしてください。</li> </ul>

※地震規模の不確実性が大きいと考えられる場合に表で示す表現で発表されます。